



当博物館は、今年4月に開館10年目に突入します。振り返ってみると、機関士養成講座開講にはじまりマイスター制度導入、ミニコンサートの開催、鉄道おもちゃ展示会、HOGージ・Nゲージジオラマの設置、機関士制服の導入（国鉄ナツパ服）と多岐にわたる取組みに挑戦してきました。展示品としてはD51形373号、C581プレート、奇跡の汽笛（歴史的事故車両の汽笛）と蒸気機関車に関連する展示品を中心に収集しており、最近ではシェイ式蒸気機関車（米国製）や国鉄5500形蒸気機関車を導入しています。このように10年の間で充実した当博物館に是非いらしてください。

博物館が節目の年に突入 やずミニSL博物館は開館10年目。

しゅっぱっぱ
便り



～第44号～
【コンテンツ】
○開館10年目
○紹介コーナー

車両紹介（サンライズ出雲）

サンライズ出雲は、東京駅・出雲駅間を運行する首都圏と山陰をつなぐ唯一の定期寝台特急。A個室寝台、B個室寝台（シングル・ソロ・シングルツイン）、B個室寝台2人用、普通指定席（横になれる座敷で2段式）が用意された走るホテルなのです。昭和世代の筆者が空路のなかった時代には上京する際に利用した懐かしい車両です。車内で先輩と飲み交わしたお酒の味、有楽町の吉野家の牛丼の味は一生忘れえぬ思い出なのです。



コンサートオフィス音楽院 発表会
元プロオーケストラ首席4人を迎えて
「音の祭典」

2026年4月25日（土）
午後1時～ 入場無料
会場：岩美中央公民館 いわみんホール

一席 室内楽
フルート・ヴァイオリン・チェロ・大提琴
ギター・ピアノ・フルートの海の音楽隊
ギター・本物の音楽隊 他

二席 重奏
フルートの森、風の洞、アンダンテ、夜の散歩 他

三席 独奏
太鼓のいっしょ、ひまわり、11月の来る日 他

協賛協力
岩美市、平井誠、上野博幸、上原一

ピアノ伴奏：北川裕子（東京音楽院）
ピアノ伴奏：ピアノ/弦楽合奏（神戸在住）
指揮及び演奏協力
岩美市、市川二部、門崎孝人、野口孝子
問い合わせ：070-2326-7132
https://concert-office.jp/
企画主催：コンサートオフィス音楽院
後援：岩美市教育委員会

海辺のコンサート「音の祭典」
～コンサートオフィス音楽院・発表会～

4月25日（日）は、コンサートオフィス音楽院主催の発表会、元プロオーケストラ首席4人を迎えて「音の祭典」が岩美町中央公民館において開催されます。若手が奏でる音楽をお楽しみください。

■期日 【入場無料】
4月25日（日）
午後1時～
■場所
岩美町中央公民館
いわみんホール

やずミニSL博物館（やずぽっぱ）

〒680-0408 鳥取県八頭郡八頭町西谷 竹林公園内
TEL：0858-71-0032 FAX：0858-71-0432
E-mail：yazuminisl@yahoo.co.jp

開館時期：3月1日から11月30日
開館時間：10時から15時（土日・祝日は16時迄）
乗車体験は10時から15時まで
入館料：高校生以上200円、乗車体験料100円/回